

令和8年度 高校2年 文系特進コース シラバス

□科目	情報 I			
□授業時数	2時間/週			
□教材	最新情報 I (実教出版), 最新情報 I 学習ノート (実教出版), ベストフィット (実教出版), スタディサプリ(該当項目参照)			
□学習到達目標	情報に関する科学的な見方・考え方を身に付ける。情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。			
□成績評価基準	提出物、実習、定期テストなどで総合的に評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ガイダンス ○問題を発見・解決する方法 ○情報社会における個人の果たす役割と責任 	<ul style="list-style-type: none"> ・ iPadサインイン, 基本的操作 ・ PowerPointを使った自己紹介、タイピング練習 ・ 情報やメディアの特性 ・ 問題の発見・解決・振り返りと改善 ・ 情報に関する法や制度 ・ 情報セキュリティの重要性 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○情報デザイン ○生成AIの理解と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション手段の特徴 ・ 情報デザインとは ・ 情報の表現手法 (1) ・ 情報の表現手法 (2) ・ 生成AIの概要 ・ 生成AIを活用する上での注意点 	
	6	<ul style="list-style-type: none"> ○メディアの特性とコミュニケーション手段 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルデータの表現 (2進法) ・ デジタルデータの表現 (16進法) ・ 文字のデジタル化 ・ 音のデジタル化 ・ 画像のデジタル化 ・ 動画のデジタル化 ・ データの圧縮 	
	7	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決とその方法 	ノート・課題提出 定期テスト①
	9	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決 ○コンピュータの仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決とその方法 ・ コンピュータの仕組み ・ コンピュータの基本構成 ・ 演算の仕組みやコンピュータの限界 	

令和8年度 高校2年 文系特進コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	○情報通信ネットワークの仕組み ○アルゴリズムとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近にあるネットワーク ・ インターネットを支える技術 ・ LANの構築 ・ 情報セキュリティ(認証技術)(暗号化) ・ 基本的なプログラム(1) ・ 基本的なプログラム(2) 	
	11	○アルゴリズムとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的なプログラム(3) ・ 応用的なプログラム(1) ・ 応用的なプログラム(2) ・ 応用的なプログラム(3) ・ 応用的なプログラム(4) ・ アルゴリズムの比較 	
	12	○モデル化とシミュレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ モデル化とシミュレーション 	ノート・課題提出 定期テスト②
	1	○モデル化とシミュレーション ○情報システムとデータの管理 ○データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確定モデルと確率モデル ・ データベースとは ・ 正規化したデータベース ・ 情報システムとそのサービス(1) ・ 情報システムとそのサービス(2) ・ 表計算ソフトウェアの活用 	
	2	○データの収集・整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字データの分析(1) ・ 文字データの分析(2) ・ 数値データの分析(1) ・ 数値データの分析(2) 	ノート・課題提出 定期テスト③
	3			